

【外皮性能】材料設定に任意の材料を追加する方法

文書管理番号：1180-03

Q. 質問

外皮性能計算の部材仕様設定で使用する熱伝導率の材料を追加したい。

外皮性能計算の材料設定に使用したい材料がない、または使用したい材料はあるが熱伝導率異なる。

部材仕様設定

対象部位

☐ 屋根 ☐ 天井 ☐ 独自で計算した実質面積比率を用いる ☐ 表面熱抵抗 $\text{m}^2\text{K}/\text{W}$ ☐ イメージ

☒ 外壁一般部 ☐ 階段部 ☒ 規定の軸組構造

☐ 胴差(軒桁)・土台部 ☐ 外壁基礎部

☐ 床一般部 ☐ オーバーハング床 ☐ 平均熱

材料設定

リスト H27.10.29公開版以降

分類 (すべて表示)

☒ システム定義 ☐ ユーザー定義

No	分類	材料名	熱伝導率(W/mK)	備考
1017	非木質系壁材・下地材	せっこうプラスター	0.600	
1018	非木質系壁材・下地材	しっくい	0.740	
1019	非木質系壁材・			
1020	非木質系壁材・			
1021	非木質系壁材・			
1022	非木質系壁材・			
1023	非木質系壁材・下地材	かわら	1.000	
1024	非木質系壁材・下地材	ロックウール化粧吸音板	0.064	
1025	非木質系壁材・下地材	火山性ガラス質複層板	0.130	
1026	非木質系壁材・下地材	せっこうボード(GB-R, GB-D, GB-L, GB-NC)	0.221	JIS A6901(2014)
1027	非木質系壁材・下地材	せっこうボード(GB-S, GB-F)	0.241	JIS A6901(2014)
1028	非木質系壁材・下地材	せっこうボード(GB-R-H, GB-S-H, GB-D-H)	0.366	JIS A6901(2014)
1029	非木質系壁材・下地材	0.81g/㎡酸カルシウム板	0.180	JIS A5430(2013)
1030	非木質系壁材・下地材	1.01g/㎡酸カルシウム板	0.240	JIS A5430(2013)
1031	木質系壁材・下地材	天然木材	0.120	
1032	木質系壁材・下地材	合板	0.160	
1033	木質系壁材・下地材	木毛セメント板	0.130	
1034	木質系壁材・下地材	木片セメント板	0.150	
1035	木質系壁材・下地材	ハードファイバーボード(ハードボード)	0.170	
1036	木質系壁材・下地材	ミディアム密度ファイバーボード(MDF)	0.120	
1037	木質系壁材・下地材	軟芯ボード	0.056	JIS A5905(2014)

追加(A)... 削除(D) ▲上へ移動(U) ▼下へ移動(D)

OK キャンセル ヘルプ(H)

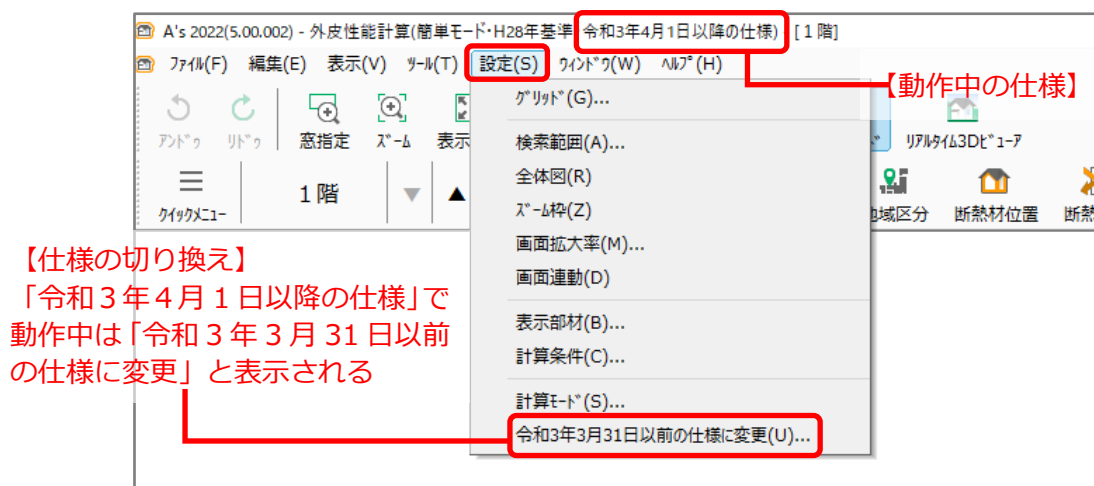
A. 回答

外皮性能計算で使用する材料がシステム定義にない場合は、 (外皮仕様設定ツール)の「材料設定」よりユーザー定義に登録します。登録した材料は、材料設定画面のユーザー定義から選択できます。ここでは、任意の材料の追加方法について説明します。

【参考】 計算方法の仕様について

外皮性能計算は、「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」（令和 3 年 4 月 1 日施行の「改正建築物省エネ法」に準拠した計算方法）、「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」（これまでの計算方法）の両方に対応していますが、申請等には「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」をご利用ください。

計算方法の仕様は「設定」メニューより変更でき、どちらの仕様で動作しているかは、画面上部のタイトルバーで確認できます。計算方法の仕様を変更すると、元の仕様で設定した外皮仕様や条件を初期化し、計算内容がリセットされます。



【注意】 外皮仕様設定ツールのユーザー定義について

外皮仕様設定ツールの内容は「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」と「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」とで管理が異なります。

「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」で動作した際は、「令和 3 年 3 月 31 日以前の仕様」で追加したユーザー定義の「材料」と「屋根、天井、外壁、床」の断熱仕様は、取り込みを行うと内容を引き継いで使用できます。

なお「基礎」の断熱仕様および「開口仕様」については、取り込みを行うことができません。「令和 3 年 4 月 1 日以降の仕様」のユーザー定義で、新たに登録してご使用ください。

操作手順

操作手順は「令和3年4月1日以降の仕様」で説明しています。

① (外皮仕様設定ツール)をクリック

- * 外皮仕様設定ツールの画面が表示されます。

外皮仕様設定ツールの起動方法は複数あります。起動方法についてはこちらをご覧ください。

[\[1076\]【外皮性能】外皮仕様設定ツールの起動方法](#)

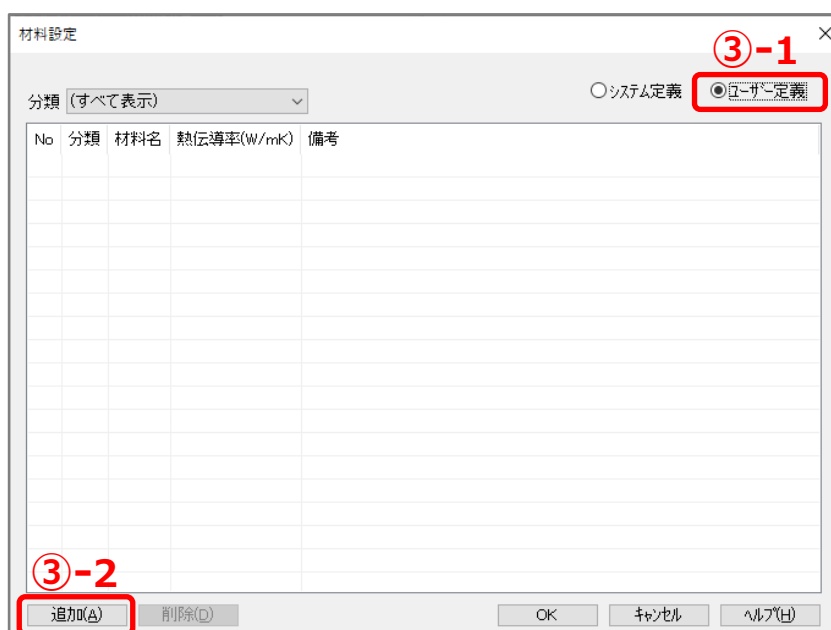
② 「材料設定」をクリック

- * 材料設定の画面が表示されます。



③ 「ユーザー定義」に切り替え、「追加」をクリック

- * 該当する行が青くなり、「No」欄に数値が自動入力されます。



- ④ 「分類欄」をクリックし、分類名を入力

* ここでは、「その他」と入力します。



- ⑤ 「材料名」欄をクリックし、材料名を入力

* ここでは、「モイス」と入力します。

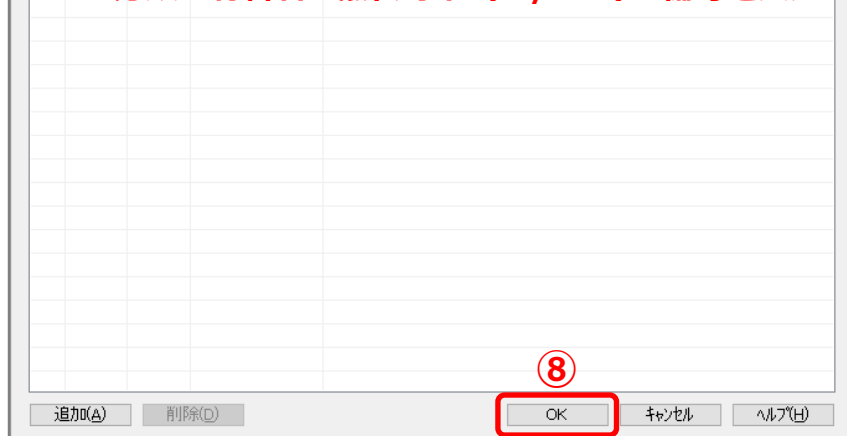


- ⑥ 「熱伝導率」欄をクリックし、熱伝導率を入力

* ここでは、「0.240」と入力します。

* 熱伝導率は小数第四位を四捨五入し、小数第三位までの値に自動処理されます。

No・分類・材料名・熱伝導率 (W/mk)・備考を入力



- ⑦ 「備考」欄をクリックし、任意に内容を入力

* ここでは「JIS」と入力します。

* 入力したい内容がない場合は、空欄でかまいません。

- ⑧ 「OK」をクリック

* 材料設定のユーザー定義に追加登録され、外皮仕様設定ツールの画面に戻ります。

⑨ 「閉じる」をクリック

- * データベースが更新されます。



【参考】

材料設定のシステム定義については、こちらをご覧ください。

[\[1179\]【外皮性能】材料設定のシステム定義に登録されている材料について](#)